

講演分野	プログラム番号	演題	第一著者	所属機関
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E1	次世代X線ブローブ：2026年の活動とMIDEX候補HEROIX参画	中澤 知洋	名古屋大学
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E2	硬X線偏光観測を目指した微細ピクセルSOI検出器の開発	萩野 浩一	東京大学
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E3	PFNFサイクルによる宇宙統一形成モデル：地球内部核融合から銀河形成まで――Roman・ハイパーカミオカンデ・JUICE・ガイア	茅畠 茂生	独立研究者
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E4	超小型衛星GRAPHIUM搭載広帯域X線・ガンマ線カメラINSPIREの開発	中村 天洋	早稲田大学 理工学術院
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E5	原子層堆積技術を用いた薄膜積層による軽量・大面積X線望遠鏡の開発	伊師 大貴	中央大学
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E6	世界最高感度小型X線イメージングモジュールの検討・開発の現状と今後の展望	三石 郁之	名古屋大学大学院
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E7	太陽圏観測衛星群を活用した宇宙天気研究と将来展望	三好 由純	名古屋大学宇宙地球環境研究所
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E8	磁気リコネクションに伴う加速・加熱の理解を目指す衛星計画：PhoENiX	成影 典之	国立天文台
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E9	UZUME計画のサイエンスと、その求める技術	春山 純一	宇宙航空研究開発機構
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E10	超小型火山地形ルートレスコーンから炙り出す火星の超近過去	野口 里奈	新潟大学
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E11	100g級超小型跳躍カメラロボット	甲斐 亮吾	宇宙航空研究開発機構
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E12	SX-CRANE: 環境センサ・小型ペイロード開発で挑む新たな火星探査（着陸地点評価局）	関 華奈子	東京大学,先端科学技術研究センター
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E13	日本初のメインベルト小惑星探査に向けた超小型標準化探査機OPENS-1	高尾 勇輝	横浜国立大学
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E14	宇宙のかけらと人をつなぐーリュウグウ粒子の海外展示の現場から	小嶋 智子	宇宙航空研究開発機構
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E15	微惑星アナログ物質としての土星衛星とその物理探査	坂谷 尚哉	JAXA宇宙科学研究所
10～20年後に何を観測したいか？どこを探索したいか？	E16	地球外環境における地球生命の生存可能性評価に向けてー生命探査と惑星保護をつなぐその場計測実験ー	横堀 伸一	東京薬科大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T1	シリコン結晶と高温塑性変形技術で作るX線光学系	沼澤 正樹	東京都立大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T2	宇宙MeV観測で分角の角分解能が必要な時代	中澤 知洋	名古屋大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T3	太陽系X線天文学を切り拓く新しい小型X線撮像分光装置	江副 祐一郎	東京都立大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T4	気球VLBI実験	河野 裕介	国立天文台水沢VLBI観測所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T5	高角度分解能X線望遠鏡実現に向けた自動アライメント技術の開発と実証	梅木 匠斗	明治大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T6	超電導磁気浮上機構による宇宙望遠鏡の指向制御及び擾乱抑制の両立	川本 稜生	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T7	次世代CMB望遠鏡のための位相復元ビーム測定	高橋 理音	東京大学大学院, 宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T8	次世代宇宙望遠鏡に向けた極低温相変化型パッシブ冷却器の基本特性評価および数理モデル構築	青柳 圭祐	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T9	広視野ミリ波望遠鏡の偏光角較正に向けた近傍界測定法の開発	舘岡 佳蓮	東京大学大学院/宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T10	周波数33-500 GHzにおけるミリ波吸収体の平面近傍界反射測定	菊野 純太郎	公立諏訪東京理科大学大学院/宇宙航空研究開発機構/宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T11	ひので可視光望遠鏡(SOT)の20年間にわたる長期運用で得られた知見	勝川 行雄	国立天文台
10～20年後にウリになる技術は何か？	T12	超小型衛星うみつばめにおける複数の観測ミッションの実現のためのシステム設計と初期運用状況	小林 大輝	東京科学大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T13	次世代の宇宙応用に向けたVCSELとMEMSの融合技術	長澤 和輝	株式会社リコー
10～20年後にウリになる技術は何か？	T14	大気抗力を利用した精密編隊衛星配置技術 - FACTORSサイエンスの実現	浅村 和史	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T15	超小型衛星群による分散宇宙システムの最適衛星設計と編隊再構成	沈 慧央	総合研究大学院大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T16	分散型宇宙システムにおける磁気フォーメーションフライトとワイヤレス電力伝送の同時運用提案	江藤 歩	総合研究大学院大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T17	RISC-Vを使った小型ローバの搭載処理系	吉光 徹雄	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T18	月面レゴリス樹脂コーティング材の熱・機械特性評価	清水 陽平	株式会社レゾナック
10～20年後にウリになる技術は何か？	T19	月面放射線環境調査に向けたGeV/n級粒子計測用小型リングイメージングチェレンコフ検出器	中村 吏一朗	理化学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T20	月面太陽電池タワーの研究開発状況	小倉 篤人	日本飛行機株式会社
10～20年後にウリになる技術は何か？	T21	小型ローバ群による月面資源の協調探査	梶原 健生	同志社大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T22	会津大学宇宙情報科学研究センター	出村 裕英	会津大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T23	探査用ロボットアームへの適用を目指した超音波モータの研究	鈴木 圭吾	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T24	プラズマ合成五酸化二窒素を利用した月面農業技術の開発	和田 一輝	東北大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T25	認識的独占と人間監督の崩壊: AI運用の月面原子力のための検証アーキテクチャ	小柳 璃紗	ケンブリッジ国際研究センター / ヒューズホール・ケンブリッジ大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T26	UWB通信を用いたマルチロボット位置推定手法に関する研究	小林 知磨	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T27	惑星間インターネットの将来展望とJAXAの研究開発状況	森永 優	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T28	微小重力環境における無細胞タンパク質合成技術のサプリメント製造への応用可能性	祖父江 美里	Design Tech High School
10～20年後にウリになる技術は何か？	T29	国際火星通信ネットワーク(MRN)への参画検討～惑星表面上のネットワークサイエンスを支える通信インフラ～	武井 悠人	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T30	火星現地での食料生産に向けたイネ栽培技術の開発	松本 慧悟	新潟大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T31	超小型着陸機システムによる惑星探査	後藤 健	宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T32	バイオバーデン管理に向けた惑星保護クリーンルームの準備状況	木村 駿太	宇宙航空研究開発機構, 宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T33	JAMSTEC アストロエコシステム研究機構【宇宙―海洋―地球―生命の研究開発拠点形成】	高野 淑識	海洋研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T34	ペント型エアバッグを用いた不整地でも転倒しない着陸技術 in 2026	橋本 樹明	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T35	小型固体モータを用いた準惑星級天体Touch-and-Go技術の提案及び地上実験報告	山本 輝汰	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T36	JADE2:はやぶさ2データ検索・可視化システム	巽 瑛理	カナリア天体物理学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T37	機械設計のための天体表層のシミュレーション技術	大槻 真嗣	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T38	AI機械学習を用いた微小重力環境下における地下サンプリングの遂行判断手法	山崎 雅起	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T39	固体天体における自律探査ネットワークの構築	菊地 翔太	国立天文台

10～20年後にウリになる技術は何か？	T40	小型AIロボット群による「危険領域攻略」と「誰でも探査時代の到来」	國井 康晴	中央大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T41	超小型ソーラーセイルによる小惑星フライバイ計画と研究開発状況	中条 俊大	東京科学大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T42	超小型ソーラーセイルPIERISのEM開発状況	荒井 湧介	東京科学大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T43	発電・アンテナ機能を有する軽量膜展開構造物HELIOS-Rの軌道上実証	石戸 大智	総合研究大学院大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T44	メテオロイド&デブリデーターアーカイブを活かした持続可能な深宇宙探査と宇宙経済活動	矢野 創	宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T45	木星直接内部探査を実現する超高速滑空体技術	臼杵 智章	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T46	フレーム間重複を用いたJUICE搭載JANUS観測画像の高精細化	長坂 奏汰	東海大学大学院/宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T47	将来の外惑星探査機の熱設計自由度向上を目指した可逆熱輸送ループヒートパイプの動作特性評価	前田 勇人	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T48	次世代大気圏突入カプセルの研究開発	高澤 秀人	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T49	固体ロケットモータの数値解析技術	岡野 泰人	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T50	将来電気推進機での反応性プラズマ利用における材料劣化の評価技術開拓	尾崎 文彦	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T51	金属3Dプリンターが広げる宇宙・航空分野での形状と機能の可能性	川嶋 辰典	総合研究大学院大学/株式会社ニコン
10～20年後にウリになる技術は何か？	T52	未来の材料を設計する新しい科学	大塚 舜斗	東京都立大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T53	「小さく賢く多数で極める」微小電気機械システムの最新トピックご紹介	三田 吉郎	東京大学大学院三田研
10～20年後にウリになる技術は何か？	T54	熱ふく射を自在にコントロールする熱デバイス	太刀川 純孝	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T55	宇宙機構体パネルを介した磁界結合型／電界結合型ワイヤレス電力伝送	下村 祐太	青山学院大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T56	磁束ポンプを用いた高温超電導コイルの宇宙応用	佐藤 裕成アレックス	東京大学
10～20年後にウリになる技術は何か？	T57	次世代気球開発における軽量高気密膜構造	斎藤 芳隆	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所
10～20年後にウリになる技術は何か？	T58	ビッグデータ時代の探査機運用を支える地上データ統合基盤	佐藤 広幸	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T59	宇宙エレベーター：Green Road to Space	祖父江 健吾	サンフランシスコ日本語補習校
10～20年後にウリになる技術は何か？	T60	アルテミス計画および将来サンプルリターン計画における低温惑星試料受け入れに向けたキュレーション技術の基礎検討	川崎 盛矢	宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T61	無酸素Pd/Ti蒸着NEGを用いた無電源真空ポンプの実環境下での評価	村山 智康	東京大学大学院
10～20年後にウリになる技術は何か？	T62	宇宙機技術の地上実証に向けた自由落下環境生成手法としてのジャグリング干渉計の開発	岩口 翔輝	宇宙科学研究所/宇宙航空研究開発機構
10～20年後にウリになる技術は何か？	T63	超小型衛星GRAPHIUMにおける空力パドル制御と画像航法を用いた搭載リソース低減型の相対軌道制御ミッション	畑田 拳志	東京科学大学
プロジェクトの進捗・成果の共有	P1	宇宙のはじまりを探る宇宙望遠鏡LiteBIRD	藤本 龍一	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P2	JASMINEが拓く赤外線精密観測と公募型小型計画の新展開	片坐 宏一	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P3	HiZ-GUNDAM	土居 明広	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P4	Space Interferometer Laboratory Voyaging towards Innovative Applications, SILVIA	和泉 究	宇宙航空開発研究機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P5	高精度紫外線望遠鏡LAPYUTAが目指す宇宙・惑星探査と新技術	土屋 史紀	東北大学
プロジェクトの進捗・成果の共有	P6	外惑星探査小型実験機OPENS-0	船瀬 龍	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P7	木星氷衛星探査衛星JUICE：ESAが主導する全世界的木星探査ミッションへの参加	齋藤 義文	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P8	Hera～二重小惑星に到着間近！	岡田 達明	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P9	タイタン探査 Dragonfly に向けた極低温対応惑星地震計の開発	田中 智	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P10	Latest Report on the Nancy Grace Roman Space Telescope Project	大工原 一貴	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P11	長周期彗星探査計画 Comet Interceptor の技術と開発状況	中島 晋太郎	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P12	はやぶさ 2 Ⅱにおける小惑星トリフネ超近接フライバイ結果	三桝 裕也	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P13	地球接近遭遇小惑星探査計画RAMSES	豊田 裕之	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P14	GAPS実験: 反粒子観測による暗黒物質探索とその先の宇宙科学	青山 一天	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P15	あらせ衛星による放射線帯の長期間観測	篠原 育	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P16	太陽観測衛星「ひので」/SOLAR-B	坂尾 太郎	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P17	系外惑星大気赤外線分光サーベイ衛星Ariel	塩谷 圭吾	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P18	宇宙科学の技術フロントローディング活動	山田 和彦	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P19	国際水星探査計画BepiColomboプロジェクト	村上 豪	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P20	打ち上げ3周年を迎える XRISM のこれまでとこれから	渡辺 伸	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P21	火星衛星探査計画(MMX)	川勝 康弘	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P22	DESTINY PLUS 進捗と開発技術	高島 健	宇宙航空研究開発機構
プロジェクトの進捗・成果の共有	P23	高感度太陽紫外線分光観測衛星SOLAR-C	鳥海 森	宇宙航空研究開発機構